



題字 井口 文章 再刊 第365号 印刷・発行 錦城高等学校新聞委員会 編集室 2021 みんなでつくる 錦城高校新聞

一面：緊急事態宣言発令 夏休みはどうなる？ 空手道部 全国大会出場！ 二面：58回生 例年とは異なる修学旅行へ 錦城祭の準備 着実に進む

コロナ禍、夏休みはどのような？

変わらぬ意識と対策を

4度目の緊急事態宣言が東京都で発令された。夏休み中の錦城の新型コロナウイルスへの対応や部活動の大会の有無、練習時のコロナ対策について取材した。

コロナへの錦城の対応は

7月12日(月)の緊急事態宣言発令を受け、松林博之校長先生に取材した。今回の緊急事態宣言は2020年4月7日(火)に国内においてはじめて発令されたから通算4回目となる。これを受け、校長先生は「新型コロナウイルス感染症対策としては、今まで取っていただいていたことを確実にやろう」と話した。また体調が悪いときは



ルールを守り、今まで通り徹底した感染対策を行っていく

空手道部、全国大会出場

空手道部が内閣総理大臣杯第63回全国空手道選手権大会に出場した。個人戦については、平原郁也さん(2C)と田代絵梨奈さん(3G)、団体戦については櫻井晃太朗さん(3G)と大江凛歩さん(2F)に取材した。

「空手道部が内閣総理大臣杯第63回全国空手道選手権大会に出場した。個人戦については、平原郁也さん(2C)と田代絵梨奈さん(3G)、団体戦については櫻井晃太朗さん(3G)と大江凛歩さん(2F)に取材した。空手道部は「形、組手、蹴り、投げ、関節技、武器の扱い」など、さまざまな技を駆使する。大会では、平原さんは「レベルの高さ、早さ、強さ」に驚かされた。田代さんは「大会では、部員全員で力を合わせて取り組んで欲しいです」とエールを送った。

「空手道部が内閣総理大臣杯第63回全国空手道選手権大会に出場した。個人戦については、平原郁也さん(2C)と田代絵梨奈さん(3G)、団体戦については櫻井晃太朗さん(3G)と大江凛歩さん(2F)に取材した。空手道部は「形、組手、蹴り、投げ、関節技、武器の扱い」など、さまざまな技を駆使する。大会では、平原さんは「レベルの高さ、早さ、強さ」に驚かされた。田代さんは「大会では、部員全員で力を合わせて取り組んで欲しいです」とエールを送った。

「空手道部が内閣総理大臣杯第63回全国空手道選手権大会に出場した。個人戦については、平原郁也さん(2C)と田代絵梨奈さん(3G)、団体戦については櫻井晃太朗さん(3G)と大江凛歩さん(2F)に取材した。空手道部は「形、組手、蹴り、投げ、関節技、武器の扱い」など、さまざまな技を駆使する。大会では、平原さんは「レベルの高さ、早さ、強さ」に驚かされた。田代さんは「大会では、部員全員で力を合わせて取り組んで欲しいです」とエールを送った。

「空手道部が内閣総理大臣杯第63回全国空手道選手権大会に出場した。個人戦については、平原郁也さん(2C)と田代絵梨奈さん(3G)、団体戦については櫻井晃太朗さん(3G)と大江凛歩さん(2F)に取材した。空手道部は「形、組手、蹴り、投げ、関節技、武器の扱い」など、さまざまな技を駆使する。大会では、平原さんは「レベルの高さ、早さ、強さ」に驚かされた。田代さんは「大会では、部員全員で力を合わせて取り組んで欲しいです」とエールを送った。

「空手道部が内閣総理大臣杯第63回全国空手道選手権大会に出場した。個人戦については、平原郁也さん(2C)と田代絵梨奈さん(3G)、団体戦については櫻井晃太朗さん(3G)と大江凛歩さん(2F)に取材した。空手道部は「形、組手、蹴り、投げ、関節技、武器の扱い」など、さまざまな技を駆使する。大会では、平原さんは「レベルの高さ、早さ、強さ」に驚かされた。田代さんは「大会では、部員全員で力を合わせて取り組んで欲しいです」とエールを送った。

「空手道部が内閣総理大臣杯第63回全国空手道選手権大会に出場した。個人戦については、平原郁也さん(2C)と田代絵梨奈さん(3G)、団体戦については櫻井晃太朗さん(3G)と大江凛歩さん(2F)に取材した。空手道部は「形、組手、蹴り、投げ、関節技、武器の扱い」など、さまざまな技を駆使する。大会では、平原さんは「レベルの高さ、早さ、強さ」に驚かされた。田代さんは「大会では、部員全員で力を合わせて取り組んで欲しいです」とエールを送った。

「緊急事態宣言を受けて生徒は」 場校の作品を鑑賞し合う予定のはずだった。しかしコロナの影響で、今回は作品だけを大会に送る形式に。データ審査のみとなり、見学はオンライン配信で行われた。受賞作品制作の中心となった妹尾舞太朗さん(3L)は「1年生や2年生にとっては、他校の作品からアイデアや技術を学べるチャンスだったので、残念です」と、大会の規模縮小を悔やんだ。

保健に関する各種届出書類のダウンロード位置が変更 今年の春頃から感染症などの治癒証明書やスポーツ振興センター関係などの保健に関する各種届出書類をホームページからダウンロードできるようになっているが、錦城のホームページ改定に伴い、ダウンロード位置が変更された。ホームページ左上の「在校生の方へ」から見る事ができる。もしものためにぜひチェックしておこう。(鳥)

新聞委員会、全国大会で和歌山へ!! 錦城高校新聞委員会は昨年の11月14日(土)に行われた第36回東京都高等学校新聞コンクール表彰式で最優秀賞を受賞。そのため第45回全国高等学校総合文化祭新聞部門に参加します。本来ならば、来年度の全国総合文化祭は東京都で開催されるため、その視察が行われるはずでした。しかしながら緊急事態宣言の発令により視察が中止となってしまいました。今年の全国総合文化祭は、8月4日(水)から8月7日(土)に和歌山県で開催されます。そこでは全国から集まった新聞部・委員会のメンバーと班に分かれて県内取材する交流会が行われ、各学校の新聞部・委員会が発行した紙面を貼り活動内容などをアピールした模造紙も展示されます。その様子や取材内容については次号以降にお届けします! 全国総合文化祭には東京都代表としての自覚を持って全力で臨みたいですが、参加人数の枠が減ってしまい、行くことができなくなってしまったメンバーもいるので残念ですが、そのメンバーの分まで頑張りたいと思います!(鳥)

AED新たに5台設置 1階及び3階から6階の新校舎の男子トイレ横にAEDが設置されたことについて、松林博之校長先生に取材した。まず今回のAED設置の経緯について「国が設置を促進していることから、錦城生も安全確保のために追加で設置するという方向に至りました」と話す。なぜ設置場所が3階から6階の新校舎の男子トイレに隣接しているのかについては「旧校舎と新校舎の丁度中央に位置しているため、どの学年からでも取りに行きやすいように距離を考慮して決めました」と語った。また、いろいろなタイプのものを設置するにあたり、教員の中で使い方の講習を実施する予定だという。特に新任の先生には消防署の方をお呼びして使い方の講習を実施し、生徒が倒れてしまったときに正しい判断をして教員全体が生徒の命を守るように努めていくそう。(歩)

